



平成 19 年 11 月 16 日

各 位

会 社 名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 角 野 中 原
(コード番号 2 5 7 3 東証第 2 部・札証)
問 合 せ 先 取締役経理部長 青 木 利 壽
T E L (0 1 1) 8 8 8 - 2 0 5 1

通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年2月6日の平成18年12月期決算発表時に公表いたしました平成19年12月期（平成19年1月1日～平成19年12月31日）の通期業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成19年12月期 連結業績予想数値の修正（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	74,200	860	750	300
今回修正予想（B）	74,200	1,100	1,000	650
増減額（B - A）		240	250	350
増減率（％）		27.9	33.3	116.7
前期（平成18年12月期）実績	74,121	701	665	88

2. 平成19年12月期 個別業績予想数値の修正（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	65,000	650	600	250
今回修正予想（B）	65,000	750	800	700
増減額（B - A）		100	200	450
増減率（％）		15.4	33.3	180.0
前期（平成18年12月期）実績	64,562	257	382	627

3. 修正の理由

(1) 連結業績

主として、下記に記載しております個別業績の影響により修正するものであります。

(2) 個別業績

個人消費の低迷、販売競争の激化等により販売数量が伸び悩むなか、最盛期の好天に恵まれたことに加え、積極的な営業活動を展開し拡販に努めた結果、売上高は予想をほぼ確保する見込であります。営業利益及び経常利益は、経費効率の改善を進めた結果、当初の予想を上回る見込であります。

また、当期純利益は、退職給付制度の改訂による特別利益の計上、役員退職慰労引当金の新設による過年度相当額を特別損失に計上及び前払年金費用の発生に伴う繰延税金負債（法人税等調整額）の計上を行った結果、当初発表予想を上回る見込であります。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは大きく異なる可能性があります。

以 上